備北商工会だより

第34号
令和２年２月

商工会員数／354 名　青年部員数／29 名　女性部員数／49 名（令和２年２月 18 日現在）

最新情報は備北商工会 HP へ！　https://bihokushokokai.jimdo.com/

■西城本所／〒729-5731　庄原市西城町西城 197-3　TEL：0824-82-2904　FAX:0824-82-2785
■口和支所／〒727-0114　庄原市口和町永田 495-10　TEL：0824-89-2325　FAX:0824-89-2413
■高野支所／〒727-0402　庄原市高野町新市 676-5　TEL：0824-86-2011　FAX:0824-86-3039
■比和支所／〒727-0301　庄原市比和町比和 792-2　TEL：0824-85-2330　FAX:0824-85-2135
■総領支所／〒729-3703　庄原市総領町下領家 1-3　TEL：0824-88-2127　FAX:0824-88-2994

2020年　新春を迎えて

備北商工会
会長　石川芳秀

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新しい元号「令和」のスタートの年となりました。また、ラグビーワールドカップでは日本チームが「ONE TEAM」の言葉のもとで大活躍し、日本中に元気を与えてくれたことは記憶に新しいことです。そして、今年開催される東京 2020 オリンピック・パラリンピックでも多くのアスリートからたくさんの勇気と感動を受けられるものと楽しみにしています。

さて、商工会地域においては、少子高齢化に伴う人手不足や後継者不足、消費税率の引き上げによる消費マインドの低下などにより、依然として経済の好循環を実感できない、厳しい経済環境におかれております。

こうした中、昨年、国の「小規模企業振興計画」が見直され、商工会には事業者の「事業継続力強化計画」策定支援、商工会自身の「事業継続力強化支援計画」策定という、大規模災害に備えた事業継続リスクへの対応が重点施策に追加され、これまで以上に行政や関係機関との連携強化が必要となりました。

本年は、商工会法施行 60 周年の節目の年となります。商工会の支援により中小・小規模事業者がどのように経営改善を果たし、その効果がどのように地域経済へ波及しているかなど、支援の成果が問われてまいります。社会的課題や制度面への対応なども含め、「指導」からきめ細やかな「伴走支援」へと支援の形も変化しており、限られた予算・人員で十分な対応ができるよう、組織体制を改めて見直すことも必要であると考えております。

これからも、商工会が地域の要として力強く存在感を発揮し、「会員あっての商工会」の信念のもと、全力を挙げて会員サービスのより一層の向上に取り組んで参りますので、何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、商工会員の皆様にとりまして、本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

新年互礼会を開催！

行政、金融機関、地域経済団体関係者をお招きし、
備北商工会新年互礼会を開催いたしました。

木山庄原市長

商工会、関係行政機関、地元議員及び地域経済団体の相互交流を深めることを目的として、1 月 10 日（金）午前 11 時 30 分から、「道の駅たかの」を会場として盛大に開催されました。

16 名のご来賓と 51 名の商工会会員、役職員が出席し、石川会長の開会挨拶により新年互礼会を開会しました。続いてご来賓を代表して木山庄原市長からご祝辞を頂戴いたしました。宇江田庄原市議会議長のご発声で乾杯し、関係者はそれぞれ親睦を深められました。

あっという間に予定時間の 2 時間が経過し、次回開催地の比和地域を代表して永田筆頭理事の閉会の挨拶と一本締めによりお開きとなりました。

3月より順次公募　商工会員におすすめ！　国の補助金　最新情報＜令和元年度補正予算＞

補助金で資金を調達して、事業に役立ててみませんか？　費用面で躊躇していた事業を行うチャンスです。
商工会も伴走型支援でサポートしますので、まずはお気軽にご相談ください。　備北商工会経営支援課　☎ 0824-82-2904

販路開拓を目指す方へ

店舗の改装、ＨＰの作成・改良
チラシ・カタログの作成など

持続化補助金

小規模事業者が経営計画を策定して取り組む
販路開拓等の取組を支援

補助額　最大 50 万円（補助率 2/3）
対　象　小規模事業者であること
加　点　事業計画期間において「給与支給総額が年率平均 1.5%以上向上」を満たすこと等が採択時の加点となります

成功事例①
そば屋の販路拡大のため、補助金を活用して「インバウンド向けの英語表記メニュー」や「のぼり」を作成。またそば粉の製粉に使用する機械を一新。そば粉の前処理の安定化及び時間短縮となり、繁忙期の売り切れを回避。2 か月で売上が 30 万円増加。

成功事例②
旅館にて補助金を活用し、外国版 Web サイトや営業ツールを作成。またピクトグラムの活用やムスリム対応情報を発信した結果、問い合わせが倍増、海外客の団体旅行予約も 2 割程度増加。

ＩＴ導入を検討中の方へ

IT 技術で業務の自動化・効率化
販売管理・勤怠管理ツールなど

ＩＴ導入補助金

バックオフィス業務の効率化等の
付加価値向上に繋がる IT ツール導入を支援

補助額　30 万～450 円（補助率 1/2）
対　象　飲食、宿泊、小売、運輸、医療、介護保育等のサービス業、製造業、建築業等
要　件　事業計画期間において「給与支給総額が年率平均 1.5%以上向上」を満たすこと等が申請要件となります

成功事例①
長年の勘から脱却するべく、補助金を活用して販売管理システムを導入。売上の多い得意先の需要予測や仕入単価の推移の見える化を行い、売上が増加した。

成功事例②
補助金を活用し、勤怠管理ツールを導入。タイムカードと給与管理システムを連動させることで、入力・集計作業が毎月 10 時間ほど短縮。社内規定の見直しなども行い、更なる社員のモチベーションアップにつながった。

生産性向上を目指す方へ

大型の設備投資に

ものづくり補助金

新製品・サービス開発や生産プロセス改善等に
必要な設備投資及び試作品開発を支援

補助額　一般型　最大 1,000 万円
（補助率　中小 1/2　小規模 2/3）
要　件　①付加価値額　＋3%以上/年
②給与支給総額　＋1.5%以上/年
③事業場内最低賃金　地域別最低賃金＋30 円
※革新性や事業性等の審査があります

成功事例①（ものづくり）：生産機械製造業
複数形状の餃子を製造可能な、餃子全自動製造機を開発。海外での販売が好調で、餃子製造機において世界シェアトップに。

成功事例②（サービス）：飲食業（カフェ）
食べられるクッキー生地のコーヒーカップ」の製造機械を導入し、生産効率が 10 倍に。
女性客を中心に大ヒットし、全国チェーン店でも流通。

【2020 令和２年】 注目の新制度・注意したい改正事項をチェック！

令和２年から導入される新制度、改正事項をまとめてみました。詳しくは備北商工会までおたずねください。　☎ 0824-82-2904

源泉徴収 確定申告	給与所得控除 が 一律 10 万円引き下げられます。 基礎控除が変わります。（現行 38 万円　⇒　改正後 48 万円）	これに伴い源泉徴収税額が１月分の給与から変わります。 最新版【令和２年分】の税額表をご覧ください。
青色申告決算	青色申告控除額 が変わります。 （現行 65 万円　⇒　改正後 55 万円） ☞ e-Tax による電子申告※1 または電子帳簿保存※2 を行うと 引き続き 65 万円控除が受けられます。	※1　税務署のパソコンでは青色申告等のデータを e-Tax で送信できませんのでご注意ください。商工会では e-Tax による代理送信を行っています。 ※2　電子帳簿保存法に対応した会計ソフトでの記帳が必要です。承認申請書（令和２年分は９月 30 日まで）を税務署に提出する必要があります。
働き方改革 関連法	中小企業は４月１日から 時間外労働の上限規制【月 45 時間　年 360 時間】が導入されます。	36 協定の様式も変わりますのでこの機会に見直しを。働き方改革を推進する国の助成制度も多数あり、それらを活用して就業規則等の作成・変更も可能です。
雇用保険料	４月１日から満 64 歳以上の雇用保険料の免除が廃止され 雇用保険被保険者である全従業員から雇用保険の徴収が必要です。	65 歳以上の従業員について、被保険者資格の取得の手続きが漏れていないかを今一度確認し、漏れている場合は手続きを行いましょう。
事業承継	事業承継税制　（10 年間限定・納税猶予割合 100%） 法人 株式に係る贈与税・相続税を納税猶予・免除します。 （2027 年 12 月 31 日までの贈与・相続に適用） 個人 事業用資産に係る贈与税・相続税を納税猶予・免除します。 （2028 年 12 月 31 日までの贈与・相続に適用）	＜対象となる事業用資産＞ 先代事業者の事業用資産で、事業所得に係る青色申告書の貸借対照表に計上されていたもの 土地（400 ㎡まで）・建物（800 ㎡まで）、工作機器・給油機・冷蔵庫・診療機器などの器具備品、車両・運搬具、乳牛、果樹などの生物、特許権など
	事業承継補助金（３月以降公募予定） 事業承継、Ｍ＆Ａを契機として、新しいチャレンジを行う事業者に対して、その取組にかかる経費を最大 1,200 万円まで補助します。	Ｍ＆Ａ等を通じた事業承継を契機に、経営革新等に挑戦する中小企業に対し、設備投資・販路開拓等に必要な経費を支援します。（廃業を伴う場合は上乗せ額あり） 【一例】　原則枠　経営者交代型　補助上限額 225 万円（補助率 1/2） Ｍ＆Ａ型　補助上限額 450 万円（補助率 1/2）
マイナポイント 事業	マイナンバーカードを取得した人がキャッシュレス決済をした際に、ポイントが 25%還元（還元上限額 5,000 円）される総務省の事業です。（2020 年９月～2021 年３月）	マイナポイントの活用により、消費の活性化、マイナンバーカードの普及促進、官民キャッシュレス決済基盤の構築を目的としています。詳しい内容が分かり次第お知らせします。

スキー場悲鳴！地域疲弊！ 県が融資優遇へ

記録的な暖冬による雪不足で大きな打撃を受けているとして、広島県内のスキー場の経営者や自治体、観光協会、商工会など計 22 団体が１月 31 日（金）、「今季の暖冬は異常気象災害」とし、スキー場だけでなく雪に関わる事業のすべてが大打撃を受けて「生死の瀬戸際に立たされている」と訴え、湯崎県知事に緊急の経済支援策を採るよう要望書を提出されました。

備北商工会管内からは、石川商工会長、㈱ＢＴＭの山口社長、㈱比婆の森の小笠原社長が同行されました。

県は同日、金利が低い融資制度で一時的に対象を広げると決定し、２月３日から利用を受付け、事業者の資金繰りを支える対応を始めました。（右表参照）

備北商工会といたしましても、融資や専門家派遣等の相談に応じ、全力で支援させていただきます。

緊急金融支援のお知らせ

広島県では、暖冬・小雪に伴う売上高の減少により経営の安定に支障が生じている中小企業者等に対し、県制度融資による緊急の金融支援を実施することになりました。詳しくは広島県商工労働局経営革新課までお問い合わせください。

☎ 082-513-3321

制　度　名	緊急経営基盤強化資金・借換資金
融資限度額	運転資金　4,000 万円 借換資金　5,000 万円 （うち新規運転資金 4,000 万円）
融 資 期 間	10 年以内（据置１年以内）
貸 出 利 率	信用保証付き　1.0%
取扱金融機関	広島銀行　広島みどり信用金庫　他
申 込 方 法	取扱金融機関に申し込んでください
取 扱 期 間	令和２年２月３日～７月 31 日

商品開発（食品・ギフト）にチャレンジしませんか？

☑ 新製品の開発
☑ 既存商品の改良
☑ パッケージデザインの作成・改良　etc

商工会と一緒に、自社商品の販路拡大を目指す事業所を募集します。専門家派遣制度でプロの助言を受けたり、持続化補助金（前ページ参照）で、開発資金の一部を調達することも可能です。

商品開発後は、百貨店、スーパー等との商談や、商工会のギフトセット「備北もんギフト」の活用、イベント出展など、販路開拓まで伴走型支援でサポートします。皆様のチャレンジをお待ちしています。

備北商工会経営支援課　☎ 0824-82-2904

青年部活動報告 ＳＢＫプロジェクト　部員紹介冊子の作成

広島県商工会青年部連合会備北地域協議会（三次広域、備北、東城町各商工会の青年部）の事業としてＳ（素敵な）Ｂ（備北に）Ｋ（来てみんさい）という由来で「ＳＢＫプロジェクト」が展開されています。過去には、備北材を活用したパズルの作成、他の地域から人を呼び込み婚活事業、各地域イベントへの出店などの活動を行ってきました。

事業に携わってきた役員の一人が中島清貴さん（青年部比和支部　なかしま東洋鍼灸院・漢方薬店代表）で、この備北地域協議会の会長を務めています。現在、中島会長をはじめ役員において、備北地域管内の青年部員（事業所）の紹介冊子を電子媒体により作成するという企画が進められています。これは備北で活動する若手事業者の仕事内容を電子化し SNS 等で発信、広く周知することで青年部間の理解を深めるとともに、自社の広告宣伝ツールとしても活用が期待されています。

この企画について中島会長は、「備北が一体となり事業を企画することはすばらしいことであり、やりがいがあります。そのためにはまず、事あるごとに青年部員同士で声を掛け合い助け合い、繋がりを更に強めていきたい。このことが地域に活気を生み備北の魅力にも気づくと思う。そのことを積極的に発信したい。」と力を込めていました。部員紹介冊子は今夏完成予定となっています。完成次第報告させていただきます。　（前田補助員）

支所だより ～高　野～

高野スポーツ広場で２月１・２日、「第 23 回広島県雪合戦大会」が開催されました。今年は積雪がないため、雪玉の代わりとなる特製ボールでの試合となりましたが、一般、小学生などの４部門 72 チームが全国大会への出場権をかけて熱戦を繰り広げました。

会場では、地元の飲食店や市民団体が８種類の鍋料理を販売し、人気投票で最多人気の鍋を決めるイベント、「鍋－1 グランプリ」も同時開催されました。開票の結果、地元の「和創作くらね」の亀谷篤司さんが提供した「くらね鍋（すっぽん鍋）」が見事に準優勝を獲得しました。商工会女性部高野支部も、恒例のバザー出店でお客様をもてなしました。会場は大いに盛り上がり、大会が幕を閉じました。　（河村経営指導員）